

会 議 録（1）〈要約〉

会議の名称	令和3年度 第1回 桶川市まち・ひと・しごと創生有識者会議
開催日時	令和3年11月17日（水） （開会）午後3時00分・（閉会）午後4時30分
開催場所	桶川市役所 会議室402
主宰者の氏名	
議長の氏名	
出席者氏名 （委員）	岩崎委員、岡野委員、新妻委員、井ヶ田委員、稲元委員 田中委員、河内委員、吉田委員、竹中委員、篠田委員、 山口氏（森本委員代理）
欠席者氏名 （委員）	石川委員、町田委員、勇委員 ※町田委員（座長）欠席のため、岩崎委員が座長代理。
説明員氏名	
事務局職員 職名及び氏名	企画財政部 川邊部長 企画調整課 向井課長、篠原係長、野原主任、木戸主任、 須賀主事
会 議 事 項	議 題 【概要説明】 （1）桶川市の現状及び総合戦略と人口ビジョンの概要について 【議題】 （1）成果指標の達成状況について （2）令和2年度、令和3年度の取組について （3）総合戦略の計画期間の延長について
	決定事項等  ■ 桶川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗及び計画期間の延長についてご意見をいただきました。
配布資料	資料1 桶川市の現状について 資料2 桶川市の人口について 資料3 総合戦略の概要 資料4 国の地方創生と桶川市の主な取組 資料5 年齢別人口動向等（過去10年平均） 資料6 成果指標の推移一覧 資料7-1 令和2年度の主な取組一覧 資料7-2 令和3年度の主な取組一覧 資料8 総合戦略の計画期間の延長について 補足資料1 桶川市まち・ひと・しごと創生有識者会議委員名簿 補足資料2 桶川市まち・ひと・しごと創生有識者会議設置要綱 補足資料3 転入・転出アンケート集計結果

会 議 録 ( 2 )

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
<b>【概要説明】</b> 桶川市の現状及び総合戦略と人口ビジョンの概要について	
事 務 局	<b>資料 1</b> 、 <b>資料 2</b> 、 <b>資料 3</b> 、 <b>資料 4</b> 、 <b>資料 5</b> 、 <b>補足資料 3</b> に基づき、桶川市の現状及び総合戦略と人口ビジョンの概要について説明。
座 長 ( 代 理 )	ただ今、説明のありました件について、質問や意見等はございますか。
委 員	資料 4 に関連して質問します。総合戦略関連交付金について、平成 29 年度以降活用実績がない理由を説明ください。
事 務 局	桶川市の取り組みに活用できる交付メニューが無かった為、活用しておりません。
委 員	総合戦略では、人口の減少幅を緩やかにするとのことですが、人口減少抑止策の背景と桶川市の考え方について説明ください。
事 務 局	<p>国は、平成 26 年に「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、人口減少抑止に取り組み、2060 年時点で 1 億人の人口を維持するという長期ビジョンを掲げています。少子高齢化による労働人口の減少は、国際競争力や生産性など経済成長や社会保障など多岐にわたり負の影響が生じます。</p> <p>本市としても、人口減少、少子高齢化は、税収の減少や都市のスポンジ化など、まちづくりに大きな影響が生じますので、総合戦略を策定し、人口減少の抑止に向け取り組むこととしています。その一方、日本全体で人口減少により都市が縮退する中、ゼロサムといった人口の奪い合いには、限界があると感じています。都市の縮退を受け入れ、人口が減少しても市民が豊かさを実感できる持続可能なまちづくりが、求められているものと認識しています。</p>
<b>議題 ( 1 ) 成果指標の達成状況について</b>	
事 務 局	<b>資料 6</b> に基づき、桶川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の成果指標の達成状況を説明。
座 長 ( 代 理 )	ただ今、事務局より成果指標の達成状況について説明がりましたが、質問や意見等はございますか。
委 員	指標④の「子どもを産み、育てやすいと感じる市民の割合」は、目標値 50%に対し、平成 29 年成果は既に 54.5%となっており目標値を超えています。また、⑤「住み続けたいと思う若者の割合 (18 歳～29 歳)」は、目標値を大幅に上回っています。目標値をもう少し高めに設定しても良かったのではないのでしょうか。
事 務 局	<p>指標④「子どもを産み、育てやすいと感じる市民の割合」は、総合戦略策定時に指標として設定しましたが、現状値のデータが無かった為、まずは、半数以上の方にその様に感じていただければと考え、50%を目標値としました。結果、平成 29 年成果で 50%を超える結果となったものです。</p> <p>指標⑤「住み続けたいと思う若者の割合 (18 歳～29 歳)」は、平成 26 年度の市民意識調査結果となる 59.1%を現状値とし、5 ポイント程度の上昇を見込み 65%を目標値としたところでした。結果、直近の令和元年成果は 82.8%となっており、目標を大きく上回っています。初期の計画のため、目標値の設定が難しかったところですが、次期、総合戦略では、これまでの推移を踏まえ、実情に即した設定にしたいと考えております。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委 員	指標⑰「製造業従業者数」に関連して伺います。製造業は、オートメーション化が一層進み、少ない人数で従来の生産性を維持できる方向に進んでいくと思います。結果、製造業の従業者は、こういった分野へ雇用を求めていくことになるのか、この点について、金融機関の視点でのご意見をお願いします。
委 員	【金融機関】 指標⑱「誘致企業の立地件数」の令和2年成果は、1件となっています。企業誘致は、市税など財源確保や雇用創出の面で効果があり、誘致に成功したことは、評価すべきことと考えます。 今後、労働人口は減少するため、製造工程の自動化などにより、生産性を維持していく必要があります。結果、従来の製造業の雇用は、総じて減少する一方、先端技術となるICTやEVをはじめ脱炭素関連は、成長分野であり、市場からは注目されています。こういった産業分野では、新たな雇用が創出されると考えています。【意見】
委 員	【金融機関】 指標⑳「製造業事業所数」が減少傾向にあるので、企業誘致に加え、創業支援や事業承継の支援も、雇用を支える上で重要な取り組みになると考えられます。【意見】
委 員	総合戦略の最終目標となる人口は、設定した目標値を達成していますが、基本目標1「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」の成果指標①「合計特殊出生率」は達成できていない状況です。また、(2)施策の効果を図る指標についても、②「女性の初婚年齢」は達成できていません。体系的な指標として考えた場合、矛盾が生じていますが、この点についてどのように認識していますか。
事 務 局	(1) 成果指標、①「合計特殊出生率」や②「女性の初婚年齢」は、外的要因として社会情勢の影響が大きく、本市の取り組みだけでコントロールできない指標であると感じています。本市は、 <u>資料5</u> の通り、子育て世帯が転入することが多いことも踏まえ、次期総合戦略を策定する中で改めて、検討していきたいと考えております。
議題(2) 令和2年度、令和3年度の取組について	
事 務 局	<u>資料7-1</u> 、 <u>資料7-2</u> に基づき、令和2年度の取組と令和3年度の取組について説明。
座 長 (代理)	ただ今、事務局より令和2年度の取組と令和3年度の取組について説明がありましたが、質問や意見等はございますか。
委 員	主な取り組みについて、事業毎の効果検証は、成果指標との関連性も含め、どの様に行っていますか。
事 務 局	本戦略は、目標人口を成果指標の頂点とし、三つの基本目標毎に体系的に指標を設定しています。主な取組となる事業毎に指標は設定していません。複数の事業を実施することによる相互作用も含め、成果指標の推移を検証することとしています。
委 員	主な取り組みの事業毎の効果検証が出来れば、各施策のどの分野に力を入れるかなど、施策の強弱を検討する材料になると思います。【意見】
事 務 局	次期総合戦略の策定の際に、検討させていただきます。

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
委 員	<p>令和2年度の主な取組の No.2「保育士確保事業」についてですが、新卒の保育士等への家賃補助の支援など、人材確保のための施策を講じています。</p> <p>しかし、市町村別合同就職説明会等では近隣市町に比べ本市ブースに来る就職希望者が少ない印象があります。保育士等の子育て人材を確保していくためには、より一層、本市の魅力を広く伝えていく必要があると感じています。私立と公立の合同ブースの設置など、協同して対応することも必要だと感じますが、どの様に考えていますか。</p>
事 務 局	<p>保育士は、待機児童解消など、子育て環境の充実を図るため、他の自治体も募集しています。本市でも以前、募集しても応募が少なかったと聞いています。頂いたご意見につきましては、所管課に申し伝えます。</p>
委 員	<p>桶川の未来を担う子ども達への教育は重要です。子ども達がまちに愛着を持ち、桶川に住み続けたいと感じてもらえるよう、教職員と本会議の内容を共有します。【意見】</p>
委 員	<p><b>補足資料3</b> 転入アンケートの3ページ目にある要望の項目では、「教育・文化的環境の向上」という意見もあります。</p> <p>桶川には、魅力的なものがたくさんあるのに「桶川は何もない」と言われてしまうことがあります。特に文化的な分野で、イメージアップを図るべきと考えます。【意見】</p>
<b>議題（3）総合戦略の計画期間の延長について</b>	
事 務 局	<b>資料8</b> に基づき次期総合戦略の策定について説明
座 長 (代理)	ただ今説明のありました件について、質問や意見等はございますか。
委 員	(質問等なし)
座 長 (代理)	現総合戦略の計画期間延長について、本会議として異議なしということではよろしいでしょうか。
委 員	異議なし。
座 長 (代理)	それでは、本日ご意見をいただきました内容を踏まえ、次期戦略の策定業務を進めていただければと思います。
<b>4. その他</b>	
座 長 (代理)	最後に、4.その他となります。事務局や委員の皆様から、ご意見のある方はいらっしゃいますか。
委 員	(意見等なし)
座 長 (代理)	予定されているすべての議事が終了しましたので、進行を事務局にお返しします。
事 務 局	<p>長時間にわたり、貴重なご意見を頂きありがとうございました。頂いたご意見につきましては、今後の事業に生かしてまいりたいと考えております。</p> <p>以上をもちまして「第1回桶川市まち・ひと・しごと創生有識者会議」を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。</p>